



ゼミナール『鶴屋の会』のご案内

鶴屋南北作『金幣猿島郡 (きんのざいさるしまだいら) 』

リーダーズ・シアターのためのゼミナールをスタートしました。



ゼミナール（勉強会）の趣旨と内容

1. 誰でも参加できます。鶴屋南北作品を愛する人、朗読が好きな人（群読が好きな人）、演技は苦手だが、台詞を読みたい人を歓迎します。
2. 鶴屋南北作『金幣猿島郡』（小林志郎校注）をリーディング・テキストとして使用します。
3. 大詰「筑波山寨の場」から、リーディングと研究を開始します。
4. 南北の狂言（上演台本）を戯曲文学作品として解釈・分析・評価し、歌舞伎上演台本（狂言）の正確なプロトタイプとしてテキストを読むことを試みます。そのため歌舞伎についての理解を求めますが、表現（演技）技術はまったく求めません。
5. 秋には「風俗備要抄」（長田午狂編・国立劇場）を教材として取り上げます。
6. 私のリーダーズ・シアターの基本的な特徴は、テキストに書かれたすべての「ト書き」とすべての「科白」を朗読することです。歌舞伎台本ほどト書きの機能が働いている演劇台本は世界でも稀有な存在です。歌舞伎台本の面白さのフレームワークを作っているのは間違いなく「ト書き」です。
7. 朗読の発表・リーダーズシアター公演を行います。



2月の鶴屋の会の日程（2回開催）

日時 毎月第1 & 3木曜日または第2 & 4木曜日の予定

ただし2月16日（木）19時45分～21時45分は決定。

場所 戸塚地域センター（JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅 徒歩3分）

会費 月額1,500円

連絡先 小林志郎の書齋 まで <http://drama-theatre.world.coocan.jp/>